



2025年10月10日

各 位

会社名 株式会社ヒマラヤ  
代表者名 代表取締役社長兼CEO 小田 学  
(コード番号 7514 東証スタンダード・名証プレミア)  
問合せ先 取締役管理本部長兼CFO 三井宣明  
(TEL 058-271-6622 (代表))

## 中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、2023年9月29日に公表しました中期経営計画における業績目標につきまして、計画策定時において想定していた前提条件と大きく異なる状況となったことから、直近の業績および当社グループを取り巻く事業環境等を総合的に勘案し、本日開催の取締役会において、最終年度（2026年8月期）の数値計画を以下のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 中期経営計画 2026年8月期数値計画の修正

(億円、%)

	修正前 (A)	修正後 (B)	修正額 (B-A)	増減率
売上高	690	620	△70	△10.2%
経常利益	30	5	△25	△83.3%

### 2. 背景

当社グループは、2023年11月の現経営体制の発足に当たり、中期経営計画の公表を行いました。コロナ禍からの正常化の過程で、当時の牽引役であったアウトドアブームが終焉に向かう中で、新たな主軸カテゴリーの確立と、在庫の効率性と店舗業務の効率の改善、EC事業の拡大を目指してまいりましたが、中期経営計画作成時に比べ、下記のような経営環境の変化が生じております。

### 3. 修正の理由

#### (1) 売上高の回復と粗利率の改善の遅れ

部活需要の回復等により競技系の一般スポーツ用品は好調に推移しました。しかしながら、キャンプ用品需要の想定以上の落ち込みや、ロックダウン解除の反動による衣料品の供給過多と暖冬の影響も大きく受けたほか、今般の物価高騰も粗利率改善の遅れにつながりました。結果として、既存店の粗利率が当初の計画値よりも低迷するとともに、売上高も伸び悩みました。

## (2) EC事業の足踏み

EC事業の売上高は、直近2年間で2割近く伸長しました。しかしながら、(1)と同様の環境下において利益率の改善を優先し、販売拡大のペースを抑制することとしたため、中期経営計画最終年度までに売上高目標を達成することが困難となりました。

## (3) 物価の高騰と業務効率化の遅れ

業務効率改善の取り組みを通じて経費の削減に努めたものの、物価高騰の影響により、物流費、人件費等の費用負担は、当初の想定を超える水準で推移しました。

また、ユニファイドコマースの推進により、デジタルを活用した、お客様視点でのサービスの提供と業務の効率化を目指し、試験的に実施した数店舗で一定の成果をあげることが出来ました。一方で、スタッフの教育や現場の理解も含め、オペレーション上の課題も検出されたため、今後も中期的な時間軸での継続的な取り組みが必要との結論に至りました。

## (4) 将来に向けた人材への先行投資や既存店強化のための投資の増加

加えて、新卒採用を始めとする採用難への対応や、デジタル化や業務の効率化等の店舗課題の解決に向けた将来への先行投資として、当初の人員計画を大幅に見直し、人材の獲得や教育・育成に注力することとしました。また、収益強化に向けた既存店に対する投資額についても当初計画を超える水準で推移しております。

(3)と合わせた結果として、販管費についても当初の想定を上回る金額となりました。

## 4. 2026年8月期の取り組み骨子

中期経営計画の最終年度である2026年8月期については、従来からの少子高齢化による国内のオーバーストア化、店舗とECのシームレス化を始めとするお客様の購買行動の変化等の課題に加え、一般の物価高騰に対応すべく損益構造の改善も急務となっております。

このような状況の中で、顧客の健康志向の高まりによるニーズの変化やデジタル化の推進等、可及的すみやかに対応すべき課題を優先しながらも、国内スポーツ小売業としての基本に立ち返り、収益基盤の再構築を目指す足場固めの期と位置付け、以下を重点事項として取り組んでまいります。

- (1) 主力店（7店舗）の大規模リニューアルを主軸とする売場強化とオペレーション効率化の推進
- (2) 新人事制度の運用により人材教育の充実を図ることによる店舗販売力の強化を始めとする本源的な競争力の向上
- (3) ヒマラヤアプリ等のデジタルツールの強化を通じたリアル店舗とECのシームレス化による購買体験の付加価値向上
- (4) リユース品等のEC専売品の充実とオペレーションの改善による収益性の更なる向上

注) 本業績計画（業績予想）は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後さまざまな要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

以 上